

産業宣教 「今日をサミットに」(ロマ 16:25-27)	伝道学 現場をサミットに(使 19:1-7)	Remnant Day 11 月 学院福音化
<p>ロマ 16:25-27 を見れば、今日をサミットに作りやすい。 △教会や職場に行けば見る三種類の人-仕事は上手にするのに人が難しくして他の人を疲れさせる人、あまりにも仕事ができない人、状況によってこうだああだと言う人</p> <p>□序論_常に記憶すること 14 個(1 テサ 5:12-22) 「寛容でありなさい(長く忍び耐えなさい)」(14 節)-急いではならない。神様の祝福がたくさん残っていて、神様の考えがある。</p> <p>1. いつも喜んでいなさい-いつも神様がくださった答えを見つけるので 2. 絶えず祈りなさい-神の国を味わうので 3. すべてのことについて感謝しなさい-すでに空前絶後を見たこと</p> <p>□本論_答え中の答え-今日をサミットにすることになる答え</p> <p>1. 今日をサミットにした人々-創 1:27 神のかたち、創 2:7 生かす霊、創 2:1-18 エデンの園の祝福が回復したこと</p> <p>1) 最初からこの答えを得たヨセフ 2) 年を取って死の前で悟ったモーセ 3) 幼いときに、これになったサムエル 4) ダビデ 5) この三つのことを回復させてほしいと霊の二つの分け前を求めたエリシャ-戦わないうで勝利 6) この答えを持つ人々の決断(ダニ 1:8-9) 7) この答えを持って集まったマルコの屋上の間の信徒(使 1:12-15)</p> <p>2. 後から来ること-生き返る職業</p> <p>1) 霊的サミット 2) 技能サミット 3) 文化サミット</p> <p>3. だまされない今日のサミット-真の証人</p> <p>1) マタ 28:1-20 暗やみの勝つていさの權威をキリストが持たれた 2) 使 1:6-8 すべきことが別にある-ただ聖霊の満たし、力、証人 3) 使 11:19-30 絶対することはできない状況でしたこと 4) 使 12:1-25 より大きい苦しみが来たとき、重職者が集まって祈り 5) ロマ 16:25-27 世々にわたって長い間隠されていたこと、とこしえにあることを今</p> <p>□結論_結論的に来る答え</p> <p>1. 助けてくれる人 2. 同労者 3. 同国人-母親 4. 愛する者 5. 労苦する者 6. 認められる者 7. 家主</p>	<p>私たちがサミットというしるしを表に出す必要はない。現場をサミットにするのだ。私たちは伝道現場で、いろいろな人と状況をみな受け入れて超越しなければならぬ。みな間違っていることも、みな正しいことでもないためだ。私たちが見ようとするのは別にある。</p> <p>□序論_目(神様が顧われることを見ること)</p> <p>1. 現実、事実、真実を参考にしながら霊的事実を見てこそ神様の計画が見える。 2. 当然(この問題や答えが来た理由)、必然(私たちが今ここに来た理由)、絶対(神様が私たちに必ずくださる目的)が見える。 3. 私たちの方法と職業が、ただ、唯一性、再創造となる。これが伝道の始まりだ</p> <p>□本論_伝道に対する神様のスケジュール</p> <p>1. あらかじめ味わうこと-マルコの屋上の間の働き</p> <p>1) 使 13:1-4 聖霊の導きを受けようと方向を握った 2) 使 16:6-10 マケドニヤに行く前 3) 使 19:1-7 ツラノ運動、ローマに行く前</p> <p>2. 現場サミットにする、ただ、唯一性、再創造が見える。</p> <p>1) 使 13:5-12 その町で最も大きい問題解決 2) 使 16:16-18 誰もできないこと 3) 使 19:8-20</p> <p>3. 現場サミットが起きた以降にもサミットの答えが続くこと</p> <p>△ここまでなったとき、他に行かなければならぬ。待っている所が多いためだ。</p> <p>1) 使 13:12 総督が完全に悟った 2) 使 16:19-40 現場以降のサミットを見たので初めからローマ市民権を提示しなかったパウロ 3) 使 19:21 ローマも見なければならぬ</p> <p>□結論</p> <p>1. すべてのことがこの中に(伝道の中に)ある。 2. 世界福音化になるから、すべてのことがみなついてくる。 3. 弟子のためにすべてのことを持って来られる。</p>	<p>□序論</p> <p>1. 一生することを、今、始めるべき</p> <p>1) サミットタイム-深い時間を持つ 2) サミット道具-脳を生かすこと(深い時間に祈りながら長い呼吸) 3) サミット内容- Trinity (みことばで臨まれる父なる神様、すべてののろいの解放と權威をくださるキリスト、いま力で働かれる聖霊なる神様)</p> <p>2. Remnant のときにセッティングすること</p> <p>1) 福音セッティング-キリストの奥義が創 1:27, 2:7, 2:1-18 にセッティング 2) 伝道セッティング-続けて来る御座、時空超越、237 か国に光の答え 3) タラントセッティング-空前絶後のことがセッティングされる</p> <p>3. ついてくるサミットの味わい</p> <p>1) 24 -すべてに答えが見える。 2) 25 -私ができないことが来る。神の国が見える。 3) 永遠-神様が隠されたことを私に分かるようにされる。</p> <p>① あらかじめ味わったペテロ</p> <p>1. 序論の祝福を味わう信仰告白 2. 序論がセッティングできず逃亡 3. キリストが尋ねてきて復活メッセージをくださり、オリーブ山へ呼んでセッティング、マルコの屋上の間で完全に答えを出すようにされた</p> <p>② あらかじめ味わった初代教会</p> <p>大きな迫害が来たが、序論の内容がセッティングされたので、何も関係がなかった初代教会</p> <p>1. カルバリの丘 2. オリーブ山 3. マルコの屋上の間</p> <p>③ あらかじめ味わった初代教会の重職者</p> <p>1. マルコの屋上の間で始まり 2. 彼らを選択、起こるかもしれないこと(使 6 章) 3. 彼らの働き-序論ができていたステパノ、ピリポはみわざが起きた</p> <p>④ あらかじめ味わった宣教</p> <p>1. 初めからマルコの屋上の間に開いた宣教の門-宣教地に行く前に完成されたこと 2. 地球上初の事件-アンテオケ教会、宣教師派遣 3. みことばの働きで誰もいやせぬ病気をいやし</p> <p>□結論_あらかじめ味わうことができる力(エネルギー)あるべき</p> <p>1. 肉体的力を育てる運動、読書、勉強 2. 霊的な力を育てる呼吸祈り 3. 集中する力を育てるための集中呼吸祈り →創 1:3 創造の光、イザ 60:1-2 回復の光、1 ペテ 2:9 征服の光が照らされる △無条件、Remnant は序論の三つのことをセッティングしなさい。本当に信じれば可能だ。Remnant のときにしてしまえば世界を征服する。</p>

<p>聖日 1 部礼拝 ミツパ運動の主役教会 (I サム 7:1-14)</p>	<p>Remnant 礼拝 レムナントがあらかじめ整えること (I サム 16:13)</p>	<p>聖日 2 部礼拝 だれも教えてくれないこと (I サム 16:15-23)</p>
<p>□序論_まことの福音が何か分かれば終わる。まことの福音を分らず信仰生活をすることはできる。しかし、まことの福音を悟ることができなければ、霊的いのちが私にない。</p> <p>1. まことの福音を分らないイスラエルは大きく 3 回事件にあったエジプトに奴隷、バビロンに捕虜、ローマに属国となったこと。まことの福音が分からないからこれを解釈できない</p> <p>2. 出エジプトして出てくる時とカナン征服の時も邪魔して、14 人士師時代の時ずっと略奪と攻撃してきたペリシテを、サムエル以前まで対抗することができなかったイスラエル</p> <p>3. 福音を知ってこれを正確に見たサムエル—私たちの戦いはサタンとの戦い (エベ 6:12)</p> <p>1) ペリシテが問題でなく、このペリシテの人と王たちを不安にさせるサタンが問題</p> <p>2) さらに大きな問題は王たちが問題でなく、私たちが問題であることを悟ったこと</p> <p>3) まことの福音を悟れば事実は戦わないで勝つようになる。</p> <p>□本論_14 代まで悟ることができなかった正確な契約を握ったサムエルがどんな契約を握ったのか。</p> <p>1. ナジル人のまことの契約を握ったこと</p> <p>1) ナジル人は霊的なことを知って力を持って福音を知る指導者</p> <p>2) サムエルに、これから起こることの幻を見せられ、サムエルのことばを一つも地に落ちないようにされた。</p> <p>3) そのサムエルが民を全部集めて祈り会をした (ミツパ運動)。まことの福音を分かれば、みなさんのすべてを神様が責任を負われる。心配しなくても良い。</p> <p>2. まことの祈りが始まったが初めてのできごと</p> <p>1) 私、私たちの誤ちを悟ってミツパに集まって祈り運動 (5 節)</p> <p>2) このとき、神様が雷鳴をとどろかせてペリシテをみな打ち負かした (10 節) みなさんがまことの契約を回復して、まことの働きを始めるならば、どんなことも恐れる必要ない。</p> <p>3) サムエルが生きている間には、ペリシテが攻め込むことができず、イスラエルに平和が! (13、14 節)</p> <p>3. まことの福音を持って教会らしい教会を始めなければならない—集まって悔い改め運動</p> <p>1) 主なる神様だけ見上げなさい—神の民がいないこと、間違ったこと度々見つめるから</p> <p>2) 偶像をみな取り除きなさい—アシュタロテ (ペリシテの神) を取り除きなさい</p> <p>3) 乳離れていない子羊をささげた—エジプトで羊の血を塗った日解放。十字架の血の力で暗やみを!</p> <p>□結論_ミツパ運動の主役教会になりなさい。契約をしっかりと握りなさい</p> <p>1. 残りの者。それゆえ、ここに置いた</p> <p>2. これから世界福音化に行かなければならない巡礼者</p> <p>3. 人ではなく、暗やみをひざまずかせる征服者。人の約束も正確に握れば、成し遂げられる。神様の契約を正確に握れば、そのときから働きは始まる。まことの福音の契約が何か質問しなさい。すると、まことの教会の答えを受け取る</p>	<p>サタンの誘惑→ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">イスラエル滅亡史</span> → わざわいが臨む 福音を分らない霊的な力がなくて実力がない</p> <p>□序論_ RT7 人 (知っていること)</p> <p>1. 創 41:38 ヨセフが契約を握った日から神の霊が宿るように</p> <p>2. 出 3:18-20 モーセは年を取ってホレフ山で霊的体験した後から始まり</p> <p>3. I サム 3:1-19 サムエルが一度が力を体験してからは、彼のことはひとことも地に落ちなかった。</p> <p>4. I サム 16:13 ダビデのように RT のとき、一度だけ整えてもかまわない</p> <p>5. II 列 2:9-11 多くの神学生たちが違うものを好むとき、エリシャはそれは必要ないと話した。</p> <p>6. イザ 6:1-12 御座の力の祝福を受けて 13 節の RT を話した。</p> <p>7. 使 1:8 他のことを心配せずに、ただ聖霊を受ければ力を受ける。</p> <p>△RT はこれを持って定刻、常時、集中祈りとすれば、24、25、永遠の答えが来るようになる。</p> <p>□本論_この日以降に三つのことが起きようになる</p> <p>1. 私—セティング (私の中にあることがセティングされる)</p> <p>1) 創 1:27 セティング神のかたち</p> <p>2) 創 2:7 生きた霊を吹き込むようになる</p> <p>3) ヘブ 4:12 神様のみことばが私の霊、たましい、骨髄を生かすようになる</p> <p>2. 上のことセティング</p> <p>1) 御座—御座が働き 2) 時空—時空が関係なく働き</p> <p>3) 237 -私のタラントが 237 と合うようになる。このとき、成功するようになる。</p> <p>3. 隠されたことセティング (空前絶後—誰も奪って行くことができない)</p> <p>1) 詩 78:70-72 羊飼いをするのに空前絶後の答え</p> <p>2) I サム 16:23 王宮に入って空前絶後の答え</p> <p>3) I サム 17:1-47 お手伝いしに行ってゴリヤテに勝つことになる。ダビデの世界的な人生が始まり</p> <p>□結論_光 (暗やみに光を照らさなければならぬ)</p> <p>1. 創 3:15 創造の光</p> <p>2. イザ 60:1-2 創造の栄光の光</p> <p>3. I ペテ 2:9 生かす征服者の光</p> <p>△RT の今週ミッション—人生を記録しなさい。礼拝に神様がくださる心と確信、考えを記録しなさい</p> <p>1. 本部メッセージ、講壇メッセージと私が合う日がくる。このときから私がセティングされる。</p> <p>2. 現場に行ってみれば御座、時空、237 の答えが来ているようになって</p> <p>3. みことばと祈りを少し味わったが、空前絶後の答えが来るが、これを持って職業をするようになる。</p>	<p>△「受け入れた人々、すなわちその名を信じた人々には、神の子どもとされる資格を与えるとしようべきなのに、特権を与える」と言われた。それゆえ、誰もできないこれを私たちがすることができるのだ。この権威を味わうのだ。</p> <p>□序論_権威の味わい</p> <p>1. サウル王—悪霊につかれた。(主の霊が離れて、主からの悪い霊が臨んだ)</p> <p>1) 多くの政治家 2) 専門家 3) 医者</p> <p>2. 契約を持った者—この人々ではいやすことはできない。神様の契約によっていやしたのではなく、契約を持った者の力で神様がいやされたのだ。</p> <p>3. 今</p> <p>1) アメリカーネフィリム (ネフィリム行事、瞑想する学校をたてる) ヨーロッパ—同性愛チームを組んで雰囲気掌握</p> <p>2) 日本—悪霊文化で表に出ないように社会生活ができない人が多い。</p> <p>3) 237 -韓国と 237 も深刻だ。</p> <p>□本論_権威使用 (ダビデはこの権威を味わってばかりいたのではなくて使用した)</p> <p>1. 理由 (ダビデは理由を知っていた)</p> <p>1) 原因—創 3, 6, 11 章で多くの人々が悪霊につかれて霊的問題が来るのに、その原因を分らない。</p> <p>2) 苦闘—使 13, 16, 19 章 (シャーマニズム、占術、偶像崇拝者を訪ねて行く)</p> <p>3) 話すことができない問題—6 つの運命に陥っている。</p> <p>2. 解答</p> <p>1) 神様がくださった権威—創 3:15, 出 3:18, I サム 16:13 (サタンの権威を打ち破ってしまった)</p> <p>2) 力 (神様がくださった権威があなたに臨むとき) —I サム 16:23 賛美するとき悪霊が離れた。</p> <p>3. 未来に対する解答</p> <p>1) 強大国—ペリシテに対する未来を知っていた。</p> <p>2) 偶像—聖書は偶像崇拝に対する預言がある。</p> <p>3) イスラエル—福音を持って味わうことができないイスラエルがどうなるのかに対する預言がある。</p> <p>□結論_権威満たし (サタンを完全にひざまずかせなさい!)</p> <p>1. RT7 人—サタンを完全にひざまずかせた。(ヨセフ)</p> <p>2. ダビデ—サウル王が触ったが、ダビデはまったく驚かず、サタンをひざまずかせた。</p> <p>3. 初代教会—初代教会がこれを完成した。</p> <p>△今まで何かダメだと思う人は本当にすべきことがあるためだ。</p>